

選挙14日目 春名候補 愛媛で全力

あと4日 得票目標をやり抜き、「ベスト9」の議席を!

大平議員は鳥取県倉吉市、仁比議員は松江・出雲で



選挙戦14日目、春名なおあき比例候補は愛媛県で活動、選挙区での野党統一候補の勝利と比例選挙での日本共産党の躍進を訴えました。(写真左は新居浜市の個人演説会で野党統一のながえ候補と、右は西条市の商店街で) また大平喜信衆議院議員は、倉吉市で街頭宣伝や党の決起集会で訴えました。

さらに仁比聡平参議院議員は松江市で行動、野党合同演説会にも参加して訴えました。

なお、春名なおあき候補は、6日は香川・徳島を駆け、その後、7日・8日には中国ブロック入りします。(7日・鳥取、8日・岡山)

高知県委員会 二つの大学で個人演説会

高知大学で140人、高知工科大学で80人、学生の入党も・



春名なおあき候補は、高知での二日間の活動の中で、母校高知大学と高知工科大学でそれぞれ個人演説会を開催、学生を含めて140人、80人の聴衆で熱気溢れるものとなりました。春名候補は「高知大学初の国会議員としての誇りを持ってたたかってきました。立憲主義と平和主義を守りぬくため、そして若いみなさんの願いを国会に届けるため、大西そうさんとともにがんばりぬく」と決意表明しました。会場では学生が入党を決意してくれました。

党員は「春名なおあき」と・一気に徹底を